

われわれの生の龜鑑である金日成主席

マドリード・チュチェ思想研究会会員
カルロス・ルナ

世界的に大きな試練に直面している今、われわれは決して忘れることができず、試練の前で絶対に屈しないようにする思想を持っています。

それは、金日成主席の著作を学習する過程に、われわれの心の中に固まった思想です。

金日成主席の著作は、難関の前で屈しない思想、自主の原則を固守して人民を守る思想で一貫しています。

軟弱と恐怖を抱く時に、われわれはこの思想の価値を考えてみなければなりません。

金日成主席によって革命活動の過程で発展した思想は、こんにち、われわれにとって龜鑑となっています。

われわれは、金日成主席が譲り渡したこの思想を、心の中に刻み付けなければなりません。

金日成主席の思想、チュチェ思想を歴史の最も困難な時期にあるこんにち、世界に引き続き伝播しなければなりません。

われわれは、金日成主席の思想を記憶の中に刻み付けるべきです。

われわれの言語のように大事にし、すべての人に宝物のように譲り渡すべきです。

われわれは、金日成主席の思想を、共同の利益のための活動過程を通じて固守していくべきです。

偉大な思想は破壊することも、なくすこともできません。

金日成主席の思想は、進歩的人民の心の中に刻み付けられていることにより決して消滅しないでしょう。